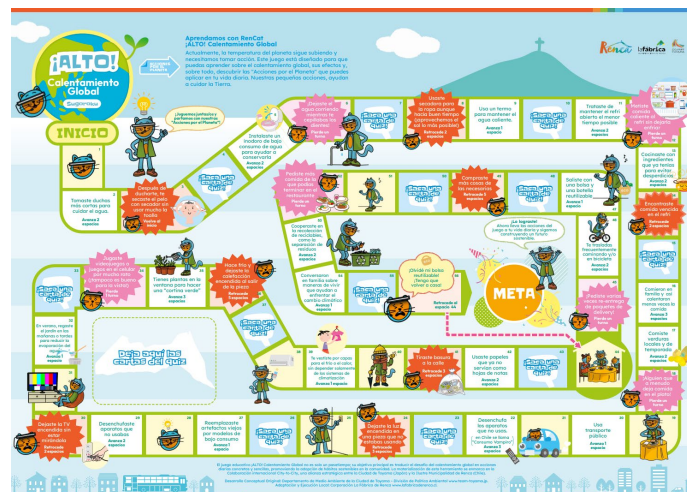


富山市の「STOP!地球温暖化すごろく」をレンカ区小学校の環境教育に活用



概要

富山市内の小学校では、市が作成した「STOP!地球温暖化すごろく」を用いて、気候変動や環境について楽しみながら学ぶことができる活動を実施しています。本事業では、すごろくの内容やデザインの一部をレンカ区やチリに関連した内容に変更し、スペイン語に翻訳の上、レンカ区の小学校で体験授業を実施しました。富山市や日本に親しんでもらうため、富山市の名物料理（寿司）や、両自治体間の距離（約17,500km!）にちなんだ問題も追加しています。参加した生徒からは「日本から来た人たちに会えてうれしかった」「すごろくをしているうちに、環境のことを学べた」などの感想が寄せられました。レンカ区は2026年中に500人の生徒を対象にこのすごろくを活用する計画です。



←レンカ区の象徴である「レンカの丘」や、レンカ区のAIアシスタント RenCat（猫のキャラクター）をボードに追加



↑レンカ区長（左）や校長先生（右奥男性）

←富山市職員からの富山市やすごろくの紹介。質疑コーナーでも生徒からいくつも質問がありました。